

タブレットP C活用授業記録

竹原市立中通小学校

□ 本時の概要

授業日	平成 25 年 6 月 21 日 (金)	学年	第 6 学年	教科等	図画工作科
単元名	名画の鑑賞				
本時の目標	題材や描き方に着目して名画を鑑賞し、自分なりに感じたことを題名に表すとともに、互いの見方や感じ方のよさを味わうことができる。				
活用アプリ等	エクステンジボード Drop box				

□ 本時の展開

児童の活動	主な発問・指示 (◇) 及び児童の反応 (・)	指導上の留意点 (○)
5 W 1 H に気を付けて、名画を鑑賞しよう。		
1 一枚の名画を 5 W 1 H の観点で鑑賞する。	◇名画を見て分かることを発表しましょう。 ・時はいつか？ (季節、時間など) ・場所はどこか？ ・誰がいるか？ ・描き方で工夫していることは？ など	○エクステンジボードで絵画を送信する。 ○拡大の機能を使って、じっくり鑑賞させる。
2 分析したことをもとに、作品に題名をつける。	◇自分ならどんな題名をつけますか？ ・海の出会い ・再会	
3 自分でお気に入りの作品を一枚選んで、同様に分析したり題名をつけたりする。	◇Drop box から好きな名画を一枚選んで分析をしましょう。分析したら、題名をつけてみましょう。	○Drop box に保存した名画を見させる。
4 友達がつけた題名を聞いて、どの作品を選んだのか予想する。	◇どんな題名をつけましたか？ ◇○○君はどの作品を選んだのか分かりますか？	○お互いの選んだ作品を予想させることで、互いの見方・感じ方に触れさせる。

□ 本時の授業について (授業者のコメント)

鑑賞の時間にもタブレットP Cは大変有効である。1 枚目は全員で同じ絵画を鑑賞し、2 枚目は自分で選択させて鑑賞させる。Drop box に名画の画像をいくつか保存しておけば、手元で自由に鑑賞させることができる。

